

## 研修のお申込み

定員30名、書類選考とさせていただきます。下記お申込み欄に必要事項ご記入の上、履歴書と併せてFAXまたはメール添付で下記までお送りください。なお、履歴書は所定の書式のものをご用意いたしましたので、下記URLよりダウンロードしてください。

<http://www.npo-jam.org/rirekisho/>


応募締切は 2021年2月8日(月)必着 です。

※ お申し込み受け付け後、選考の上、受講票を2月11日までにメール(またはFAX)にてお送りいたします。

※ なお、メンタルケア協議会非常勤相談員の採用には、別途選考がございます。

※ FAXまたはメール添付にて履歴書を送られた方は面接時に原本を持参してください。

お問い合わせ・お申込みは……



特定非営利活動法人  
メンタルケア協議会  
Japanese Association of Mental Health Services

東京都渋谷区代々木 1-57-4 ドルミ第2代々木 2階  
TEL: 03 (5333) 6446 FAX: 03 (5333) 6445

# 東京都 自殺防止のための 電話相談技能研修

2021年  
2月~3月

のご案内

電話相談員として働きたい方たちへ

東京都では、自殺防止対策の一環として、電話相談窓口「自殺相談ダイヤル〜こころといのちのほっとライン〜」を平成22年4月から開設しています。この電話相談に従事する相談員(非常勤)を育成するための研修を下記のように行います。この研修を受講できるのは、令和3(2021)年度から電話相談員(非常勤)として働きたいと考えておられる方です。

意欲溢れる方々のご応募をお待ちしております。ぜひ参加をご検討ください。

コロナ禍での研修開催となりますので、講義はオンラインビデオ研修にて行います。

また、現場研修もメンタルケア協議会の相談室にて行います。

なお、受講された方全員が相談員として採用されるわけではありません。

**定員を超える応募があった場合には、2021(令和3)年度に相談員(非常勤)として働くことが可能な方を優先させていただきます。**

## 研修内容

- 基礎知識習得のための講義  
(オンラインビデオ研修1コマ1時間前後+テスト付き)
- グループによるロールプレイ
- 相談現場における陪席及び実務体験

研修内容について、詳しくは次ページの「研修日程」をご覧ください。

## ◎修了証の発行

全8単位を受講した方には、修了証を発行します。

## 研修会場ご案内

グループロールプレイは下記のいずれかで実施します

### 全理連ビル(代々木) 9F 会議室 む8

東京都渋谷区代々木 1-36-4

- 代々木駅北口 徒歩1分  
(1Fがマクドナルドのビルです)

### TKP 新宿モノリスカンファレンスセンター ホール11B

東京都新宿区西新宿2-3-1 モノリスビル11階

- 新宿駅西口 徒歩7分

主催

東京都福祉保健局保健政策部

特定非営利活動法人メンタルケア協議会

参加登録制  
定員 30 名  
参加費不要



## 東京都 自殺防止のための電話相談技能研修 参加お申込み

フリガナ  
お名前 \_\_\_\_\_ 年齢 \_\_\_\_\_ 歳 性別 男 ・ 女

ご住所 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_ FAX 番号 \_\_\_\_\_

メールアドレス (原則として必須。添付ファイルも受け取れるものを ※携帯アドレスは不可。) \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

受講票の送付や、受講時の必要連絡事項など、原則的にはメール(および添付ファイル)でのやりとりになりますので、ご注意ください。

2021年度の相談業務に従事することが可能ですか? はい ・ いいえ

⇒ 「はい」の場合、履歴書中に勤務可能な曜日と時間帯を必ずお書きください。

※土日を含む一週間の曜日から、勤務可能な日をすべてご記入ください。

※勤務時間帯は [A]13:30 ~ 18:30、[B]18:00 ~ 22:30、[C]22:00 ~ 翌6:00です。

履歴書中に  
保有資格・実務経験  
を忘れずにご記入  
ください。

## 受講希望する研修(および受講日)

■必修および参加希望する研修のうち実施日が複数ある研修は、参加可能な日付をすべて○で囲んでください。  
人数調整のため、こちらで参加日を決定させていただき、受講票に記載してお知らせいたします。

	オンラインビデオ研修1コマ1時間前後+テスト付き	必修	参加	単位		
講義	①「自殺を理解する、コロナ禍の影響を含めて」 ②「思春期青年期の心の理解」 ③「電話相談から考えるカウンセリングの基本」 ④「超初心者向け向精神薬入門講座：作用機序から副作用、大量服薬対策まで」抗精神病薬編 ⑤「超初心者向け向精神薬入門講座：作用機序から副作用、大量服薬対策まで」抗うつ薬・気分安定薬編 ⑥「超初心者向け向精神薬入門講座：作用機序から副作用、大量服薬対策まで」その他の向精神薬編 ⑦「自傷自殺企画をくり返す人達への支援」 ⑧「薬物依存の理解と女性タルクの活動」 ⑨「児童虐待が疑われるときの対応」(依頼中)	必修	可・不可	2		
	研修内容	実施日/場所	時	必修	参加	単位
グループ ロール プレイ	① 自殺リスクアセスメントと 自殺に関連する相談	2/13(土) 2/14(日) 全理連ビル9階ABC室	12:00~16:30	必修	可・不可	1
	② 相談を受けとめる	2/23(火・祝) 3/20(土・祝) 全理連ビル9階ABC室	12:00~16:30	必修	可・不可	1
	③ 他機関へ繋ぐ	2/28(日) TKP新宿モノリスカンファレンスセンターホール11B 3/21(日) 全理連ビル9階ABC室	12:00~16:30	必修	可・不可	1
	④ SNSと電話へ繋ぐ	3/28(日) 全理連ビル9階ABC室	12:00~16:30	必修	可・不可	1
現場 研修	① こころの電話相談 (オンラインビデオを事前視聴必須)	2/19(金)・3/1(月)・3/4(木)・3/8(月) 相談室	18:00~20:00	必修	可・不可	1
	② 精神科救急医療情報センター (オンラインビデオを事前視聴必須)	3/6(土)・3/13(土)・3/14(日)・3/27(土) 相談室	9:30~11:30	必修	可・不可	1

# 研修日程

I. 基礎知識習得のための講義(オンラインビデオ研修1コマ1時間前後+テスト付き)					
※オンラインビデオの公開は2月中旬～3月末公開予定です。 ※受講者にはユーザーアカウントとログイン用のパスワードを発行いたします。ビデオ公開には期限がございます。 ※期限内にビデオを視聴いただき、オンラインテストにご回答ください。 ※講義は追加・変更となる場合がございます。予めご了承ください。					
研修テーマ	ビデオ時間 / 備考			講師	
①「自殺を理解する、コロナ禍の影響を含めて」	(1時間前後) + テスト			羽藤 邦利	
②「思春期青年期の心の理解」	(1時間前後) + テスト			大下 隆司	
③「電話相談から考えるカウンセリングの基本」	(1時間前後) + テスト				
④「超初心者向け向精神薬入門講座：作用機序から副作用、大量服薬対策まで」 抗精神病薬編	(1時間前後) + テスト			稲垣 中	
⑤「超初心者向け向精神薬入門講座：作用機序から副作用、大量服薬対策まで」 抗うつ薬・気分安定薬編	(1時間前後) + テスト				
⑥「超初心者向け向精神薬入門講座：作用機序から副作用、大量服薬対策まで」 その他の向精神薬編	(1時間前後) + テスト				
⑦「自傷自殺企画をくり返す人達への支援」	(1時間前後) + テスト			松本 俊彦	
⑧-1「私たちはなぜ寂しいのか」	(1時間前後) + テスト			上岡 陽江	
⑧-2「スタッフの燃え尽きに配慮している施設や組織を表彰しましょう」	(1時間前後) + テスト				
⑨「児童虐待が疑われるときの対応」 (依頼中)	(1時間前後) + テスト			上坂かおり	
研修内容	研修テーマ	日 / 場所	時	各論テーマ / 備考	講師
II. グループロールプレイ  各1単位 すべて必須	①自殺リスクアセスメントと自殺に関連する相談 (模擬事例検討とロールプレイ)	2/13 (土) 2/14 (日) 全理連ビル9階ABC室	12:00 - 16:30	※ どちらか一日に参加	西村 由紀 大神那智子 特任相談員
	②相談を受けとめる (ロールプレイとグループ)	2/23 (火・祝) 3/20 (土・祝) 全理連ビル9階ABC室	12:00 - 16:30	※ どちらか一日に参加	内藤 武 西村 由紀
	③他機関へ繋ぐ (ケース検討とロールプレイ)	2/28 (日) TKP新宿モノリス カンファレンスセンター ホール11B 3/21 (日) 全理連ビル9階ABC室	12:00 - 16:30	※ どちらか一日に参加	荒井 澄子 國吉 浄子 西村 由紀
	④SNSと電話へ繋ぐ (ケース検討とロールプレイ)	3/28 (日) 全理連ビル9階ABC室	12:00 - 16:30		西村 由紀 西森優実子 特任相談員
III. 現場研修(オンラインビデオによる業務説明コマ1時間程度+相談現場の見学2時間程度)					
※コロナ禍のおり、メンタルケア協議会の相談室にて体験していただきます。 ※参加者にはオンラインビデオ視聴用のユーザーアカウントとログイン用パスワードを発行いたします。 ※相談現場の見学日前にビデオを事前視聴してください。					
相談現場の見学	日 / 場所	時	各論テーマ / 備考	講師	
①こころの電話相談 (川崎市、相模原市)	2/19 (金)・3/1 (月) 3/4 (木)・3/8 (月) <small>相談室</small>	18:00 - 20:00	相談の陪席 (オンラインビデオを事前視聴のこと) (いずれか1日に参加)	荒井 澄子 國吉 浄子	
②精神科救急医療情報センター (山梨県、茨城県)	3/6 (土)・3/13 (土) 3/14 (日)・3/27 (土) <small>相談室</small>	9:30 - 11:30	相談の陪席 (オンラインビデオを事前視聴のこと) (いずれか1日に参加)	救急相談員 西村・永島 山城	
③自殺相談ダイヤル	3月下旬 (全4回) <small>相談室</small>	13:00 - 19:00	※次年度採用予定の方のみ。	西村 由紀	

## 東京都 自殺防止のための電話相談技能研修 令和2年度 (2021.2～3月)

### 講師・団体紹介 (50音順)

**荒井 澄子**(あらい・すみこ)  
メンタルケア協議会理事／元南多摩保健所／東京都に39年間勤務。検診機関保健師(がん検診センター)、職域保健師(衛生局、総務局)、福祉保健局本庁(精神保健福祉課)、地域保健師(3つの保健所)など。

**稲垣 中**(いながき・あたる)  
メンタルケア協議会理事／青山学院大学教育人間科学部教授／1992年慶應義塾大学医学部卒業。山梨県立北病院医師、慶應義塾大学医学部精神神経科学教室助手、慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科特任准教授などを経て、2013年9月より現職。博士(医学)。

**大下 隆司**(おおしも・たかし)  
メンタルケア協議会副理事長／代々木の森診療所院長／神戸国際大学保健センター特命教授／東京女子医科大学児童思春期外来非常勤講師／医学博士／神戸大学医学部卒業。社会人経験後、医学部に入りなおし、精神科医となる。神戸大学医学部附属病院、都立墨東病院、明石土山病院、兵庫県中央児童相談所、東京女子医科大学病院に勤務。H24av年4月より代々木の森診療所院長。

**上岡陽江**(かみおか・はるえ)  
ダルク女性ハウス施設長／精神保健福祉士／1957年生まれ。ダルク女性ハウス施設長／精神保健福祉士。10代から処方薬依存・摂食障害・アルコール依存を経験し、20代半ばで回復プログラムにつながる。1991年に薬物・アルコール依存症をもつ女性をサポートするダルク女性ハウスを設立。依存症の母親とその子どものための包括的な支援に注力。当事者への支援に加え、援助職者のための研修、グループワーク、スーパーバイジングなどにも従事。2018年より東京大学熊谷晋一郎研究室にて協力研究員として、当事者研究事業に参加。共著書に『生きのびるための犯罪(みち)』(イースト・プレス)、『その後の不自由』(医学書院)などがある。

**國吉 浄子**(くによし・きよこ)  
メンタルケア協議会理事／元都立中部総合精神保健福祉センター／S52～東京都勤務。松沢病院、多摩総合、中部総合精神保健福祉センターなど。

**上坂かおり**(こうさか・かおり)  
子ども家庭部 援助課長(江戸川区児童相談所

「はあとポート」)／H10江戸川区に事務職として入庁。情報政策課、保育課(保育園入園業務)、生活援護(CW業務)、児童家庭課(ひとり親手当関係業務)、健全育成課を経て令和2年4月より現職。平成28年度にはひとり親家庭学習支援事業を立ち上げ、その後の子どもの居場所事業、高校生世代支援事業を立ち上げる。平成29年度には支援が必要な家庭に食を届ける2つの食の支援事業「おうち食堂」と「KODOMOごはん便」を立案。支援の必要な家庭のアウトリーチ事業として広く活用されている。

**内藤 武**(ないとう・たけし)  
メンタルケア協議会理事／元立教大学学生相談所インテーカー／「東京いのちの電話」土曜医療面接員、ロンドン滞在中(H3年～H4年)「Samaritans(自殺予防電話相談)」の日本語ラインの相談員などを担当し、現在は「埼玉いのちの電話」の研修に従事。

**西村 由紀**(にしむら・ゆき)  
メンタルケア協議会理事／メンタルケア協議会の法人設立を手伝い、東京都精神科救急医療情報センター、東京夜間こころの電話相談、東京都自殺相談ダイヤルの立ち上げに携わる。

**羽藤 邦利**(はとう・くにとし)  
メンタルケア協議会理事長／S42京大医学部卒。富士病院、東京都立松沢病院を経て、S58代々木の森診療所開設。H2年1月より代々木の森診療所院長。H24年4月より同診療所理事長。専門：臨床精神医学一般。

**松本 俊彦**(まつもと・としひこ)  
国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 部長／薬物依存症センターセンター長／佐賀医科大学医学部卒業後、神奈川県立精神医療センター、横浜市立大学医学部附属病院精神科、国立精神・神経センター精神保健研究所 司法精神医学研究部などを経て、H19より同研究所自殺予防総合対策センター自殺実態分析室長、H20より薬物依存研究部室長を併任、H22より現職。日本アルコール精神医学会理事、日本青年期精神療学会理事など。

**メンタルケア協議会特任相談員**  
大神那智子／西森優実子／永島章子／山城久典